

ふりかえりプリント 9月第3週⑤

答えのらんをうしろにのってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

A 数と計算

① 計算をしましょう。

$$7 \times 9 = \boxed{} \quad 5 \times 2 = \boxed{}$$

$$9 \times 6 = \boxed{} \quad 3 \times 7 = \boxed{}$$

$$8 \times 3 = \boxed{} \quad 4 \times 8 = \boxed{}$$

② 計算をしましょう。

$$39 \div 5 = \boxed{}$$

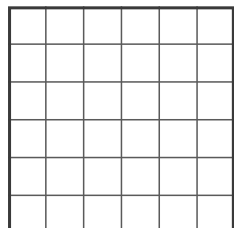
$$44 \div 7 = \boxed{}$$

③ 78本のえん筆を6人で同じ数ずつ分けます。1人分は何本ですか。

答え

④ 筆算でしましょう。

$$75 \div 15$$



答え

B 図形・測定

① 長方形には、直角がいくつありますか。

答え

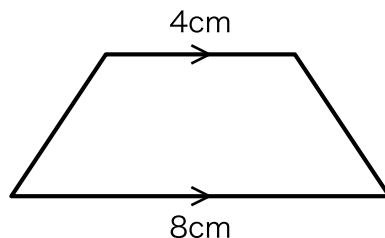
② 直径が16cmの円の半径は何cmですか。

答え

③ 1回転の角は何度ですか。

答え

④ この四角形の名前を書きましょう。



答え

C 数とデータ

① 9月の天気しらべの表です。いちばん少ないのは何ですか。

天気	はれ	くもり	雨
日数(日)	14	9	8

答え

② ①の表で、いちばん多いものといちばん少ないもののちがいは何日ですか。

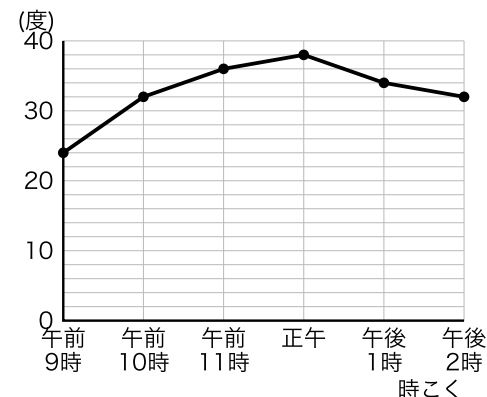
答え

③ 0.1を7こ集めた数はいくつですか。

答え

④ プールサイドの温度のグラフです。温度がいちばん大きいのは何時ですか。

プールサイドの温度



答え

こたえ (おもて)

A

$$\textcircled{1} 7 \times 9 = 63$$

$$5 \times 2 = 10$$

$$9 \times 6 = 54$$

$$3 \times 7 = 21$$

$$8 \times 3 = 24$$

$$4 \times 8 = 32$$

$$\textcircled{2} 39 \div 5 = 7 \text{あまり} 4$$

$$44 \div 7 = 6 \text{あまり} 2$$

③ 13本

④ 5

B

① 4つ

② 8cm

③ 360度

④ 台形

C

① 雨

② 6日

③ 0.7

④ 正午

まちがえた問題は消さずに、赤で書きなおしましょう。

9月 第3週 (5まい目)

| ①=2年 ②=3年

③④=4年

4-09-3-5 v5



まちがいを見つけたら教えてください

リコーダー

名前

音読サイン

音楽会まであと二週間に^になった。ひなたは、高いミの音が^{おと}どうしても出せない。息を強く^{つよ}入^いれると、耳^{みみ}がいたくなるような音が飛^とび出^だす。弱^{よわ}くすると、今度は音が^{おと}かす^かれて消^きえてしまう。

「指^{ゆび}、見^みせて。」となりの席^{せき}のさくらが言^いった。ひなたが左^{ひだり}手^てを見^みせると、さくらは小指^{こゆび}の下^{した}のあなを指^{ゆび}さした。「ここ、すきまがあいとる。」ひなたは自分^{じぶん}の指^{ゆび}をじつと見^みた。たしかに、小指^{こゆび}だけが少^{すこ}しうかんでい^いた。

指^{ゆび}をしっ^しかり下^おろして、息^{いき}をそ^そつと入^いれ^れてみた。細^{ほそ}くて、ま^まっすぐな音^{おと}が出^でた。今^{いま}までのどの音^{おと}ともちがう、う^うすい系^{けい}のよう^{よう}な音^{おと}だった。ひなたは息^{いき}を止^とめて、その音^{おと}が消^きえるまで聞^きいていた。

さ^さつきまでは、音^{おと}が出^でないのは息^{いき}のせい^{せい}だと思^{おも}っていた。指^{ゆび}のことなど一度^{いちど}も考^{かん}え^えたことがな^なかった。

「出^でたね。」さくらが言^いった。ひなたはう^うなずいて、もう一度^{いちど}、同^{おな}じところ^{ところ}に指^{ゆび}を下^おろした。

(1) 「かすれて」の意味に合うものを一つえらび、記号に○をつけましょう。

ア 大きくひびいて

イ 高くなつて

ウ 弱くてはつきりしなくなつて

エ 止まつて

(2) ひなたが高いミの音を出せなかった原因は何でしたか。一つえらび、記号に○をつけましょう。

ア 小指の下^{した}のあなにすきまがあいていた

イ 息が足りなかった

ウ リコーダーがこわれていた

エ 楽^{がく}ふをまちがえていた

(3) 指をしっ^しかり下^おろしたとき、どんな音が出ましたか。文^{ぶん}し^しょうから六^{ろく}字^じで書^かきぬきましょう。

(4) ひなたが「もう一度、同じところに指を下ろした」のは、どんな気持^{きもち}ちからだと思^{おも}いますか。文^{ぶん}し^しょうの言^{ごん}葉^はを使^{つか}って書^かきましょ

書くときのポイント

「ゝから。」の形^{かたち}でおわらせる。

「出^でたね」「同^{おな}じところ」など、文^{ぶん}し^しょうの言^{ごん}葉^はを使^{つか}う。

こたえ (うら)

問1 ウ

問2 ア

問3 まっすぐな音

問4 (例) やっと出せた音をもう一度たしかめて、自分のものにしたらから。

〈○のつけ方〉

問1～問3は、答えとびったり同じなら○。
問4は〈もう一度たしかめたい気持ち〉が書けていれば○。

4-09-3-5 v5

4年 物語文